



未来 12月号
2025.12
vol.65 No.697

一般社団法人飯田青年会議所 広報誌

未 来

編集責任者

事務局長

池田 慎太郎

一般社団法人飯田青年会議所
長野県飯田市常盤町 41 番地
TEL. (0265) 23-7875
FAX. (0265) 23-7872
E-mail: info@iidajc.com
URL <https://iidajc.org>

2025年度 スローガン : 「輝き」への道しるべ



11月例会

12月例会



11月例会



南信圏合同開発委員会引継会



12月例会





月例会が開催されました。

本例会は、年間を通して掲げてきた「輝くリーダー」をテーマとした活動のまとめ例会であり、青年たちが強いリーダーとして、失敗を恐れず挑戦し続けられるように導くことを目的として行いました。まず、当委員会より、本年度の各例会・事業の振り返りをプレゼンテーション形式で行い、活動を通じて得られた学びや気づきを再確認しました。続いて、講師として株式会社丸伝運送代表取締役会長の曲淵寛人様をお招きし、創業35年の経営の歩みの中で経験された苦労や乗り越えてきた壁、また、リーダーとしての姿勢についてのお話をいただきました。どの言葉にも重みや説得力があり、大変貴重な時間となりました。さらに、当委員会の曲淵委員長より、テレビ番組「し



Leader's委員会
新会員

原 真人

去る、11月4日(火)、
飯田商工会館1F商店
街交流ホールにて、11

11月例会



くじり先生」を模した形式で、実体験に基づく失敗談を話していただきました。失敗は次の成長につながる大切な財産であることを改めて実感しました。最後に、1年間を通じて理想のリーダー像に近づけたか、更に成長していく為に何が必要かなどの個人ワークを行い、それぞれに発表をしてもらいました。1年間の集大成として、今後につながる非常に有意義な例会となりました。



同日の昼には南信圏ゴルフ大会が快晴の中で行われ、参加者は各LOMの枠を越えて交流を深めました。プレー中には、某専務



南信圏合同開発委員会
引継会

専務理事
本田 貴久

11月26日(水)、南信圏
合同開発委員会の引継
会が開催されました。



理事のバンカーショットが某理事長の顔面へ絶妙な軌道を描き、結果として見事にグリーンオンを決めるという、思わず笑いが起こる印象的な場面もあり、終始楽しく和やかな雰囲気包まれました。日頃の緊張感から少し離れ、互いの距離がぐっと縮まる良い時間となりました。

夕方からの引継会では、諏訪圏JCが2年後に全国大会を主管することが改めて示され、南信圏域全体で支え合いながら準備を進めていく重要性を共有しました。各LOMのメンバーが親しく語り合い、これまでの取り組みを振り返りながら今後の展望を語る姿が見られ、南信圏としての一体感が一層深まりました。今回の引継会は、次年度以降の連携強化に向け、大変有意義な機会となりました。

12月例会・忘年会



事務局次長
吉澤 成史

去る12月2日(火)にユ
ルイの宿・恵山にて12
月例会・忘年会を行い

ました。

本年度の飯田青年会議所は渡邊理事長のもと「輝き」への道しるべ「輝きの連鎖」を起こし、このまちに更なる輝きを「く」をスローガンに活動をしてきましたが、今回がその一年間を締めくくる例会となりました。LOM役員・出向者の一年間の所感、みな一年間を共に活動してきた中での、悔いや反省、感謝を述べていただきました。また卒業式では、小島卒業生・池田卒業生・



中塚卒業生のこれまでの長きにわたるJCL生活の思い出と感謝の想い、そして我々現役メンバーへのアツい激励をいただきました。

忘年会はビンゴゲームにはじまり、普段の緊張感のある雰囲気とは打って変わり、温かく和やかで、活気のある雰囲気です、一



年間労をねぎらうことができました。

結びに、本年度の飯田青年会議所の活動にご支援をいただきました。誠にありがとうございます。またメンバーのご家族の支えがあったからこそ活動です。一年間とも走り続けていただきありがとうございます。そして来年もよろしくお願いいたします。

卒業生からのメッセージ

小島 昭平

2018年に入会し約7年半、長いようで短いJCLライフが今年幕を閉じました。



最終年である本年は、長野ブロック協議会の副会長という立場に就

かせていただき、非常に貴重な経験をすることもできました。

思い返すと、入会当初は訳も分からずただ活動に顔を出すだけの日々。そこから徐々に意識が醸成され、ひとつひとつの活動に主体的に取り組み「誰かのため」「地域のため」と活動ができたこと。今とても誇りに感じます。

そして何より共に活動してきたメンバーは、かけがえのない友となり私の財産となりました。ありがとうございます。

今後はこの7年半の中で得た経験や想いを、次代のためJCL以外のところで存分に発揮をしていきます。

次年度佐々木理事長のもと活動をするメンバーのみなさん、自己成長はもちろんのこと「誰かのため」に「地域のため」にその力を遺憾なく発揮し、地域を照らす存在であり続けてください。陰ながら応援させていただきます。

結びとなりますが、今日まで支えてくださいました諸先輩方、そして賛助会員の皆様はこの場をお借りし心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

卒業生からのメッセージ



池田 慎太郎

飯田青年会議所での活動を終えるにあたり、これまで共に歩んでくださった皆さまへ心より感謝申し上げます。

入会当初、私は人前で話すことや意見をまとめることに苦手で、例会の発表や委員会での議論でも戸惑う場面が多くありました。しかし、仲間と共に事業をつくり上げる過程で、役割を任せられ、時には思い切った前に立つ機会をいただいたことで、自分の弱さと向き合いながら少しずつ成長することができました。

特に、担当した事業の準備では思うように進まず悩んだ時期もありましたが、メンバーが寄り添い、知恵を出し合い、最後まで支えてくれたことで、やり切る喜びと責任を知ることができました。「一人では成し得ないことも、仲間となら必ず前へ進める」という実感は、私のJ.C人生の大きな財産です。

先輩方から受け継いだ想いを、今度は後輩の皆さんがさらに強く輝かせていくことを期待しています。地域の未来を信じ、挑戦し続けるその姿が、きっと新たな価値を生み出していくはずです。

O.Bとして立場は変わりますが、飯田J.Cの歩みに寄り添い、これからも応援し続けます。支えてくださったすべての皆さまに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

卒業生からのメッセージ



中塚 進矢

2020年に入会させていただき、今年度卒業を迎えることができました。

入会した当初、飯田青年会議所の厳かな空気に圧倒されたのを思い出します。副委員長、委員長に任命していただいた時には、たくさんの学びがありました。思いを議案に変える難しさ、人を巻き込む難しさ、たくさんの事を学びました。何より飯田青年会議所の活動を通してたくさんの方々に出会えた事が私にとって大きな財産となりました。

飯田青年会議所で学んだことを活かして、職場でも活躍できるように頑張って行きたいと思っています。

今まで、支えてくださった多くの皆様、ありがとうございました。



次年度(2026年度)執行部のご紹介



2026年度
第66代理事長 予定者
佐々木 大地君



2026年度
直前理事長 予定者
渡邊 祐輝君



2026年度
副理事長 予定者
松尾 明則君



2026年度
副理事長 予定者
曲淵 裕記君



2026年度
専務理事 予定者
長谷部 春生君



2026年度
事務局長 予定者
吉澤 成史君



2026年度
外部監事 予定者
村松 将太君



2026年度
監事 予定者
本田 貴久君